

発情
メ
ズ
ゲ
モ
ト

成年
コミック

作：アカバヨ

中

出

し

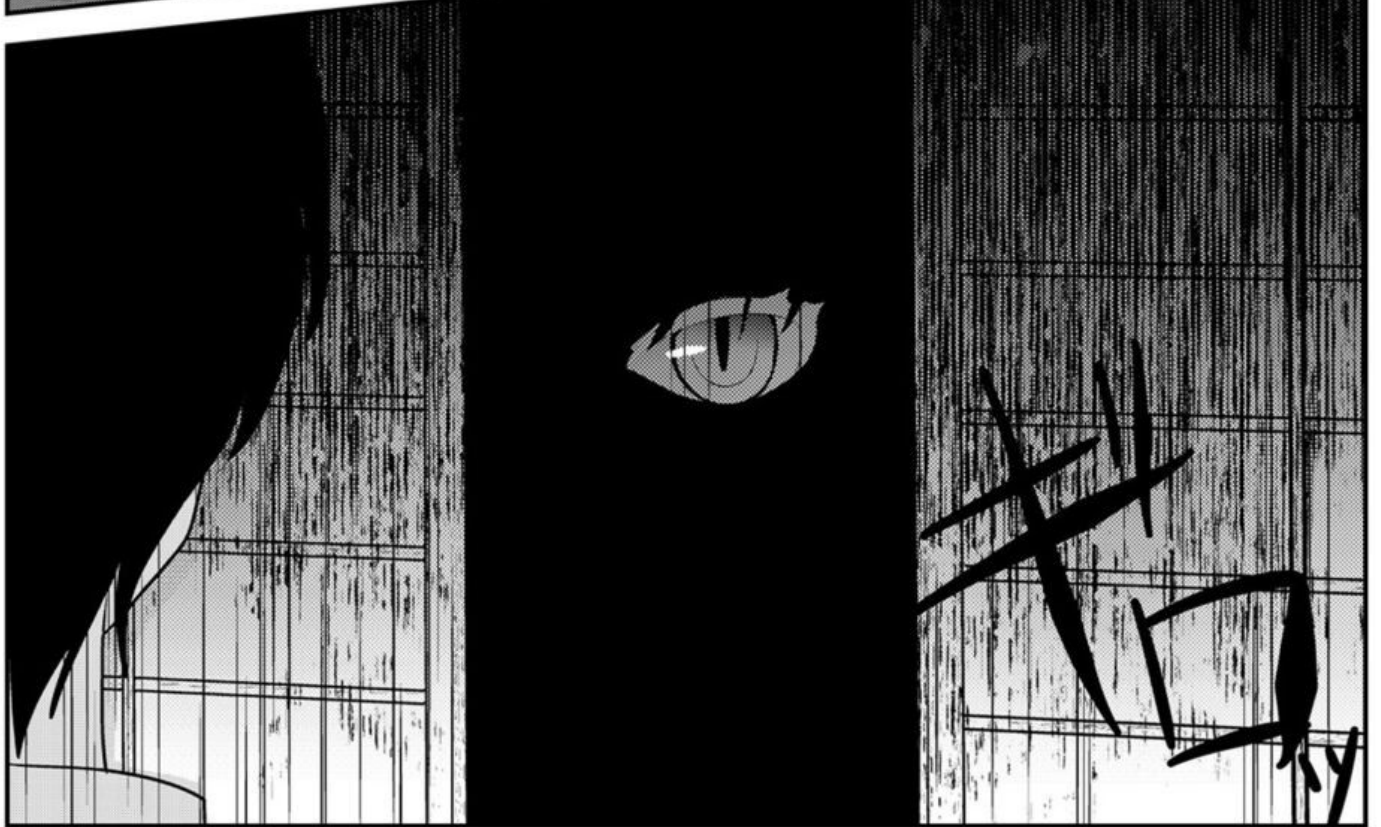
ゴ

ズ
ガイ

確定

1







もー!
驚くからいきなり
大声出さないでよ



なに?
いちゃ悪いの?

えっ?
いやそん……

ムッ



女の子……?
なんでこんなところに

ズルッ



ほんっと大人って
勝手なことばっか言うよね！

先生たちも
早く決めないと
自分が大変だとかさ
そんなの
私の問題なのにつ！

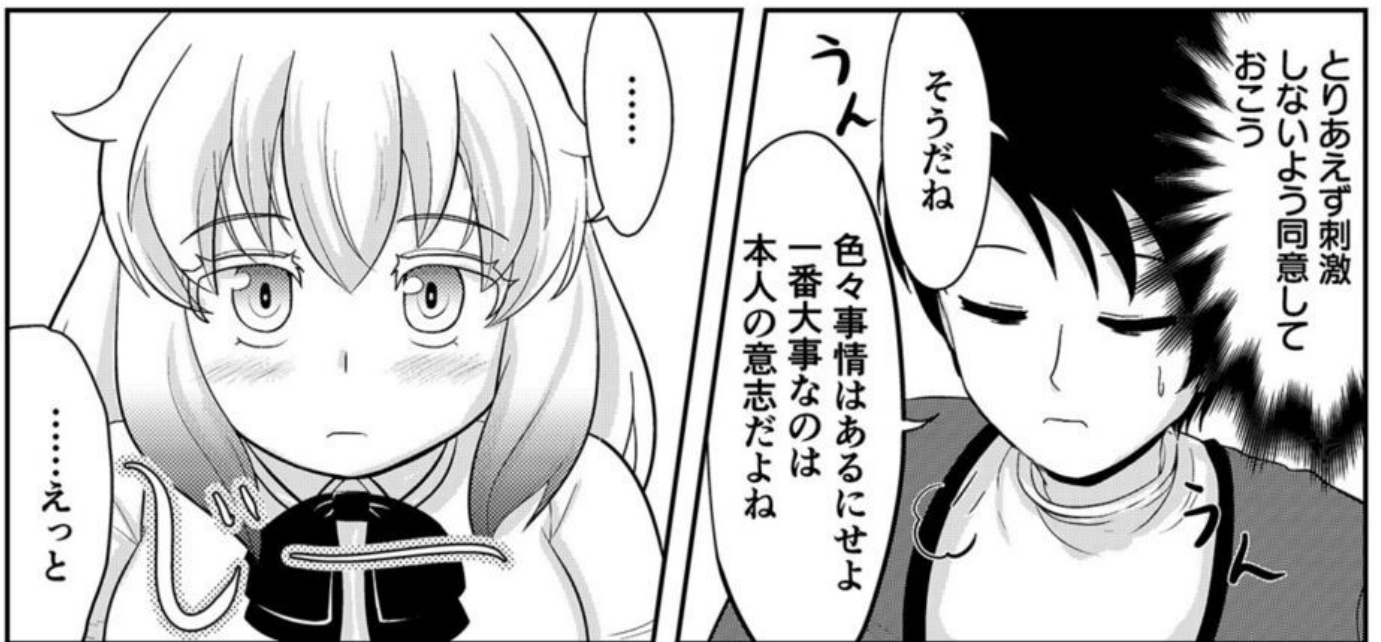
ズザッ



大体
考え方が古いのよね
信頼できる場所から
とか言われても私にだって
選ぶ権利があるのにそれを
無視するようなことしちゃ
だめでしょ人としてそりやまあ
そうそう選択肢があるわけ
じゃないってのもわかるん
だけど

なんだこの子……
進路指導かなんかで
イライラしてんのかな
……怖い

オホ



とりあえず刺激
しないよう同意して
おこう

うん
色々事情はあるにせよ
一番大事なのは
本人の意志だよ

そうだね

……
……えっと



そうそう
そうなのっ!

おじさん
話わかるー♪

よくわからないけど
機嫌良くなったみたい
だしいいか……



トウカちゃんか

俺は桂木壮太
よろしく



わたし稲華

御咲稲華って言うんだー♪



そーたつてさ
この辺じゃ見ない
顔だよ

えっ?

ああ……
最近越してきた
ばかりだからね



ふーん







く……トウカちゃん

なんでこんなこと
……？

んー？



なんでって
そーたの……

うあつ！

すつごく好みの
臭いなんだもの



そーたもおち○ちん
こんなに大っきくして

興奮して
るんでしょ？

そりやまあ
こんな可愛い子に
舐められたら……

ふふー
正直モノー♪



ちゅぽん

え?



先っぽの方
すっごく臭いが濃い

れろ。

れろ。

トウカちゃん!
……もう!!



こじこじのは

最初が肝心だからね



イきたい?

ふっふー
だーめっ!









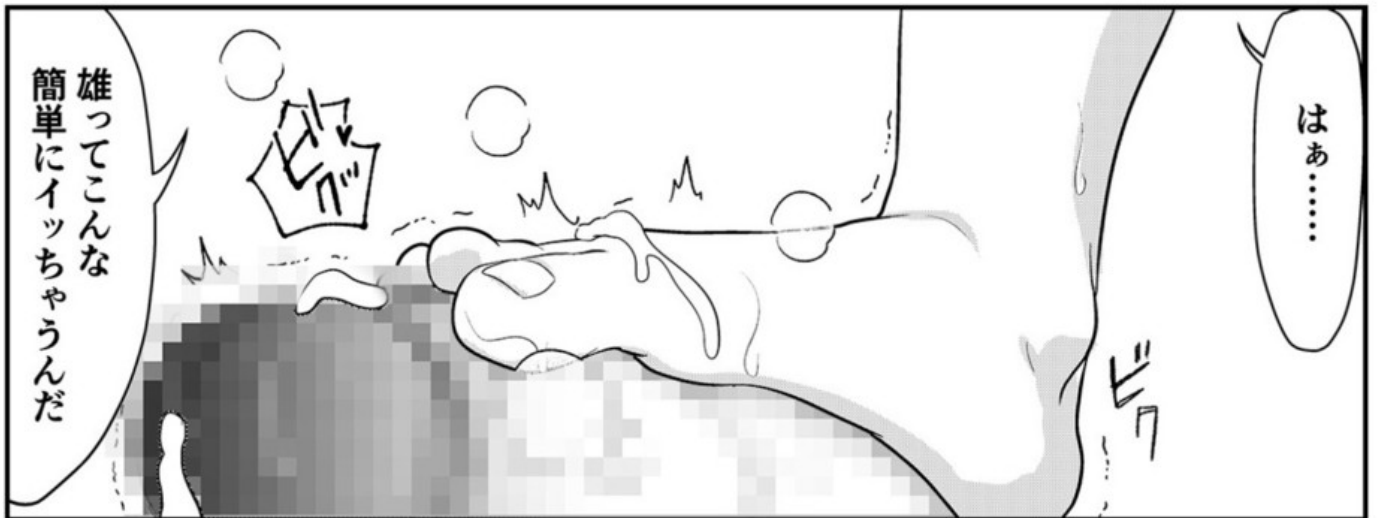
くっくっく!

ああああッ!



そーたが私の足で

射精する
ところッ!



はあ……

雄ってこんな
簡単にイッちゃうんだ



トウカちゃん?

って
あれ……?



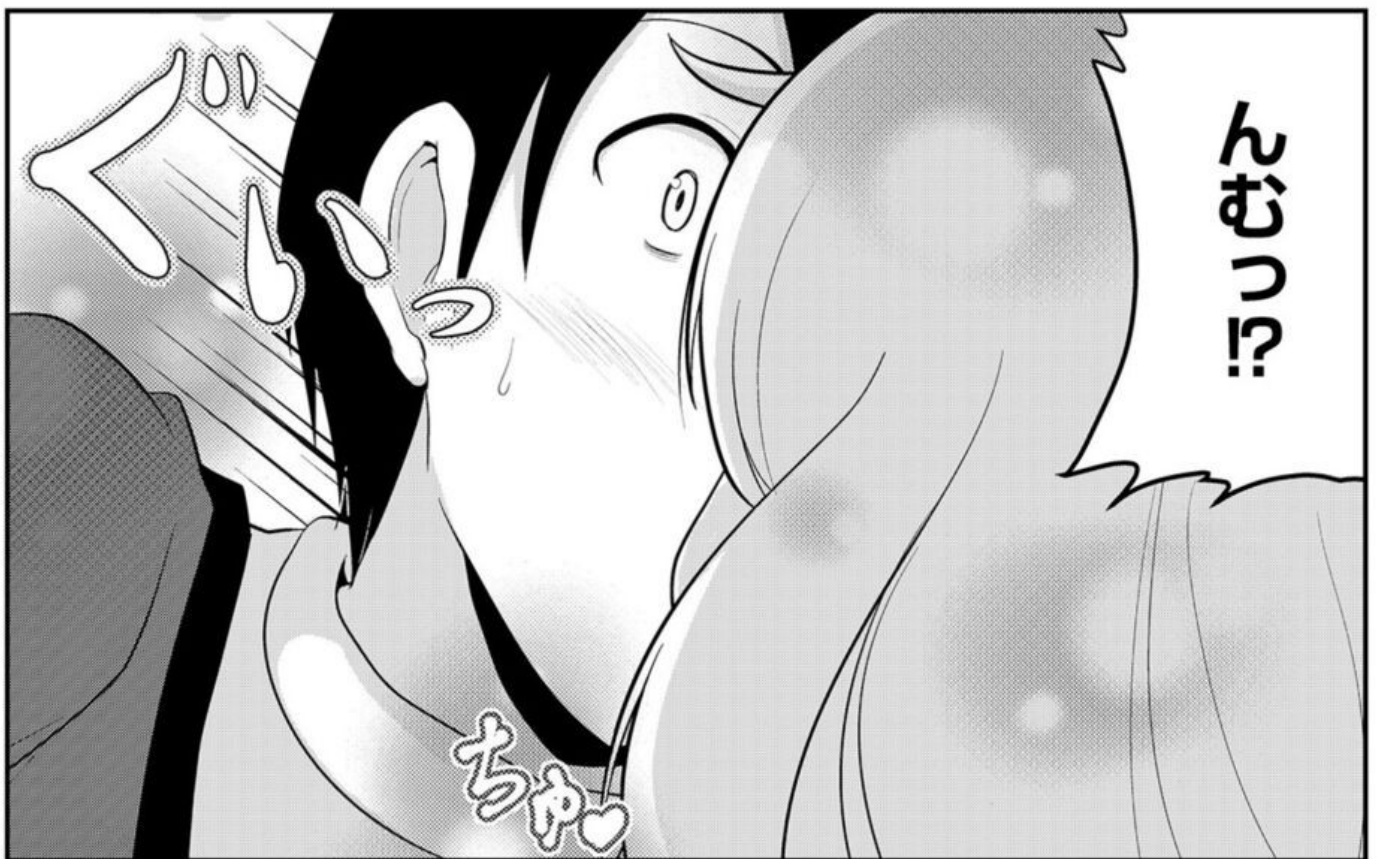
精液の臭いも……

すっごく濃い……



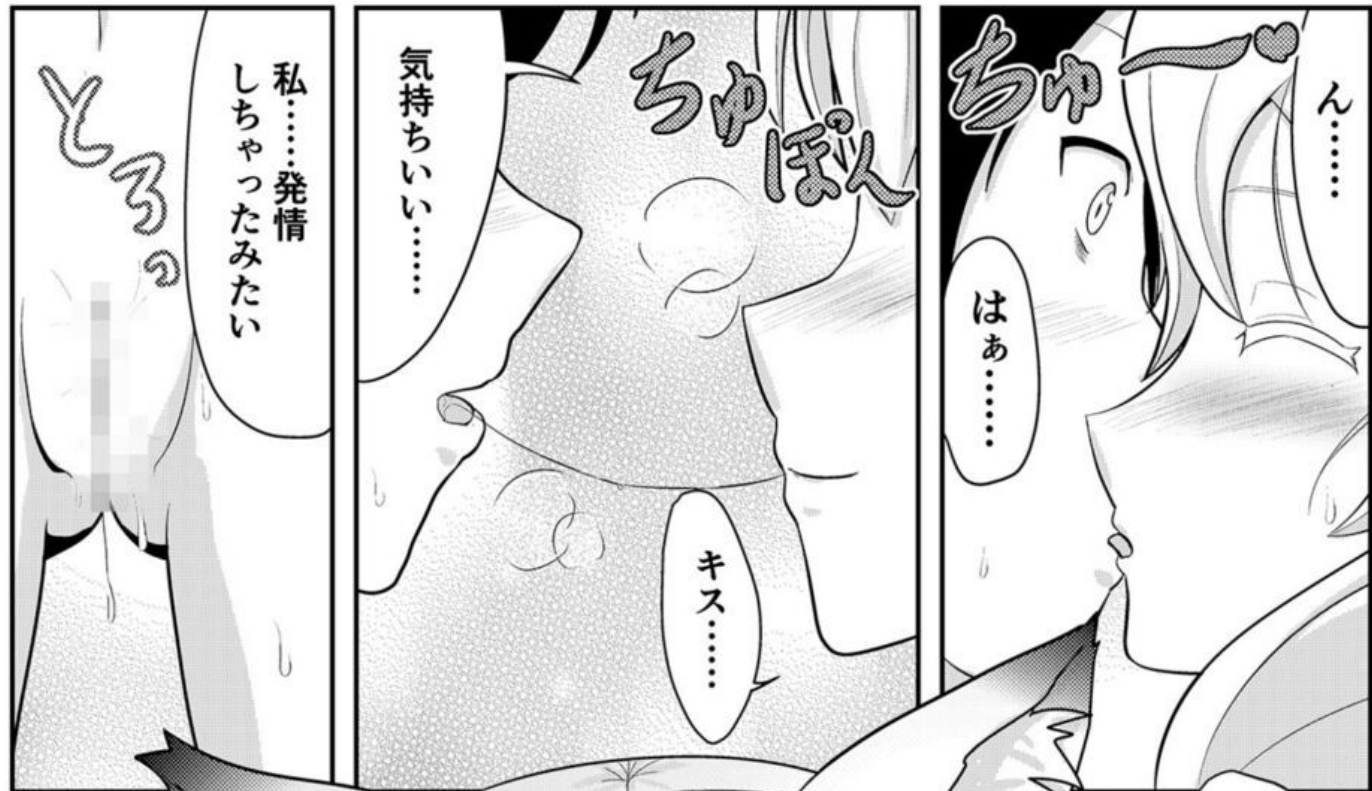
どうしたの?

大丈夫……



んむっ!?

ちゅっ♡



そーたの臭いが……
どんどん濃くなって

先生たちが言ってたの
発情したら大変って

本当に……

もう抑えられない



もうそーたしか
考えられない

はッ

えっと
どういふ……



ねえ、そーた……
私の番にしている？

えっ？
ツガイ……？

くちゅ



あああッ!!

うあッ!!

はッ



しゅわん

ふ、あ、あ

これしゅわんささ……

はあ

はあ



トウカちゃん……
こんなこと



ギューッ

うあっ!
すごい締め付け……!



こんなっ
しゅご……

わたし……
おかひくなつちゃ

はッ

はッ

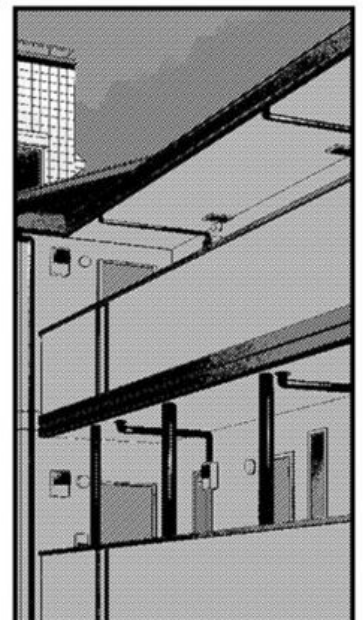
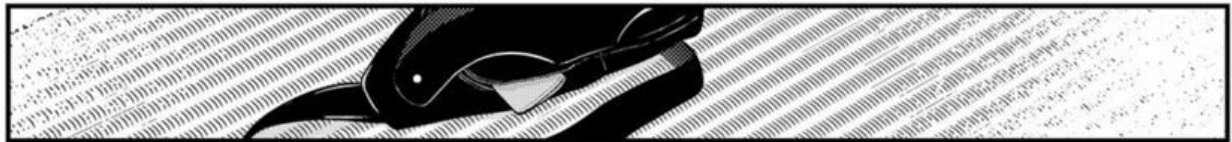
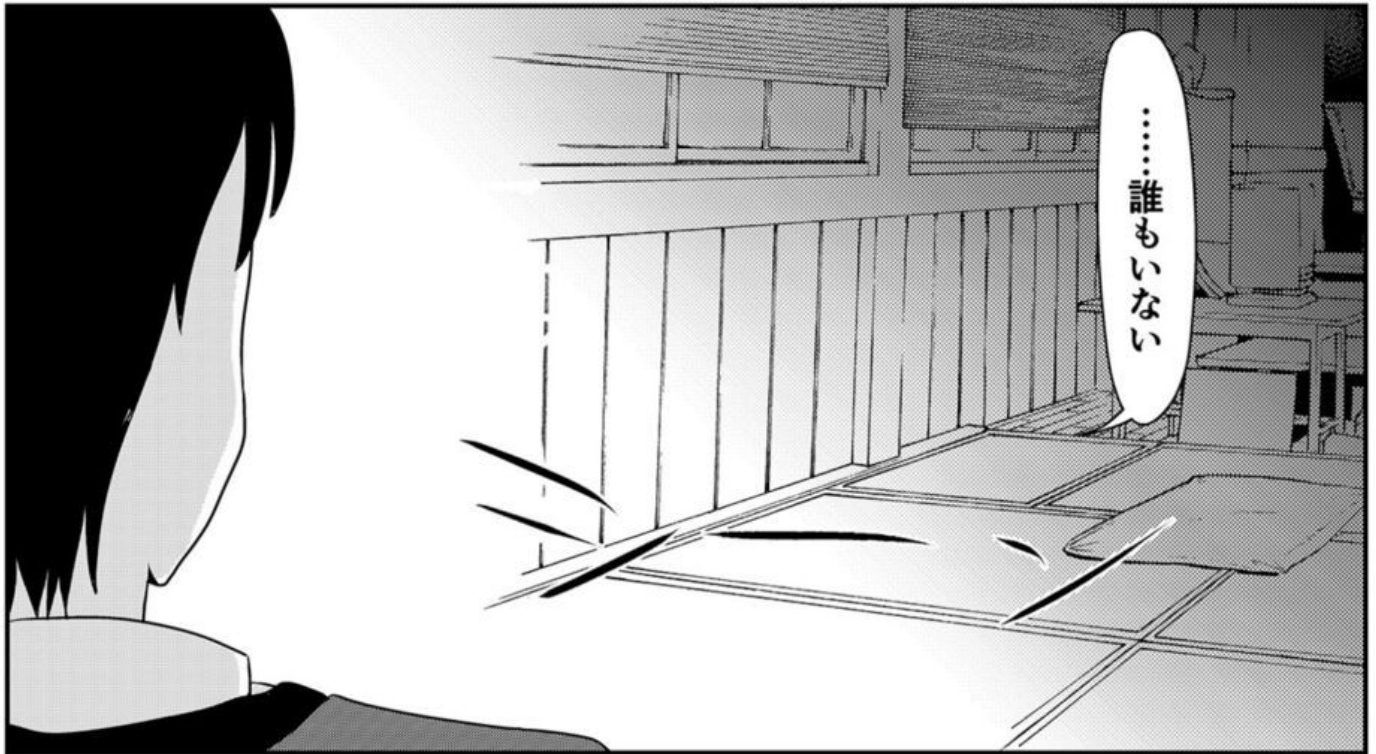
んんッ!!

はッ♡

はッ♡







あっ

おかえりー♪

は……え？

トウカちゃん？
なんで家に……


しかもなんか
裸エプロンだし

言ったでしょ？
番になるって

これから
よろしくね
壮太♪

発情メスケモと中出しHでツガイ確定(1)

著者 アカバシ

発行 プレステージ出版 

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
